

# Elite 200 V2 ポータブル電源

ユーザー マニュアル v2.0

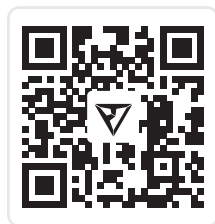
パッケージに損傷がないことを確認してから  
ご使用ください。

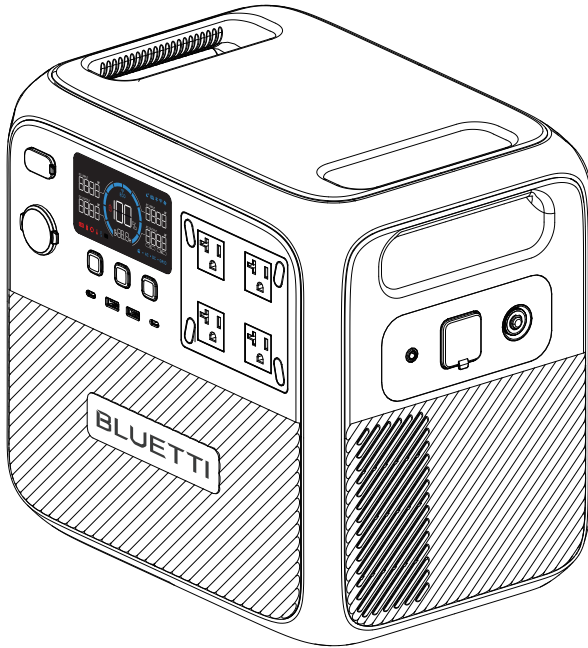
初めて使用する前に充放電サイクルを実行してください。

BLUETTI アプリの QR コードをスキャンします。

<https://www.bluetti.jp/pages/warranty-registration>

で保証を登録してください





### ⚠️ 温かいヒント

1. 初めて使用する前に、ユニットを充電してください。
2. 開回路電圧が60Vを超えるソーラーパネルは使用しないでください。ユニットのソーラー入力電圧範囲は12V-60Vです。
3. ユニットのSoCが5%未満になった場合、適時に充電してください。SoCが0%になった場合、ユニットの電源をオフにして、再起動する前に少なくとも30分間充電してください。
4. このユニットはオフグリッド用です。AC出力を電力網に接続しないでください。
5. 3ヶ月以上使用しない場合は、ユニットを40%-60%のSoCまで充電し、電源を切って保管してください。最適なバッテリー寿命のためには、3ヶ月ごとにユニットを放電および充電してください。

## 法律情報

Copyright • Shenzhen PowerOak Newener Co., Ltd. 全著作権所有。

このドキュメントのいかなる部分も、Shenzhen PowerOak Newener Co.,Ltd.の書面による事前の同意なしに複製または送信することは許可されていません。

### 告知

BLUETTIの本装置とサービスは、購入時に合意された利用規約の対象となります。このマニュアルに記載されている内容の一部について、購入時の契約によっては利用できない場合があります。契約に別段の定めがない限り、BLUETTIは、このマニュアルの内容に関して明示的または黙示的な表明または保証を行いません。

本書の内容は予告なく変更される場合があります。BLUETTIの公式WEBサイトから最新バージョンを入手してください。

このマニュアルについて質問や懸念がある場合は、BLUETTIサポートに連絡してサポートを受けてください。

**Shenzhen PowerOak Newener Co., Ltd.**

F19, BLD No.1, Kaidaer, Tongsha RD No.168, Xili street, Nanshan, Shenzhen, China

ウェブ: <https://www.bluetti.jp/>

# 目次

1	安全情報	05
2	本体同梱品とオプション	07
3	Elite 200 V2 の概要	08
3.1	Elite 200 V2 概要	08
3.2	LEDディスプレイ	09
4	Elite 200 V2 の使い方	10
4.1	電源のオン/オフ	10
4.2	充電オプション	11
4.3	デバイスに電力を供給する	13
5	Elite 200 V2 の設定方法	14
5.1	設定モード	14
5.2	AC充電モード	14
5.3	電力リフトモード	15
5.4	エコモード	15
6	デバイス情報の表示	16
7	UPS機能	16
8	グリッド自己適応モード	18
9	グリッド入力電流の調整	19
10	システムスイッチの自動回復	19
11	メンテナンスとお手入れ	20
12	仕様	21
13	トラブルシューティング & よくあるご質問	22
	付録	24



# 1. 安全情報

## <火災、感電、または人への傷害などの危険に関する注意事項>

**警告** - 本装置を使用するときは、次のような基本的な注意事項を常に守る必要があります。

- 本装置を使用する前に、すべての指示をお読みください。
- 落下、激しい衝撃、傾けないように注意して本装置を取り扱ってください。
- 怪我のリスクを減らすために、本装置を子供の近くで使用する場合は、目を離さず監視する必要があります。
- 本装置内に指や異物を入れないでください。
- メーカーが推奨または販売していないアタッチメントや部品を使用すると、火災、感電、または人体への傷害の危険があります。
- 接続不良を避けるため、使用中は本装置を動かさないでください。
- 損傷または改造されたバッテリーパックやアクセサリ類は使用しないでください。損傷または改造されたバッテリーやアクセサリ類は、予期しない動作を示し、火災、爆発、または怪我の危険をもたらす可能性があります。
- 損傷したコード、プラグ、または出力ケーブル等で本装置を操作しないでください。
- 電気プラグとコードの損傷のリスクを減らすために、本装置からコード類を取り外すときはコードではなくプラグ部分をもって引き抜いてください。
- 本装置を分解しないでください。サービスや修理が必要な場合は、資格のあるサービス担当者に依頼してください。本装置の組み立てを誤ると、火災や感電の危険があります。
- 修理をする前には、感電を防ぐため、本装置のプラグを抜いてください。
- 警告 - 爆発性ガスの危険性があります。これらの指示と、本装置に接続して使用する予定の機器の製造元が公開している指示に従って、バッテリーの爆発のリスクを減らしてください。
- 警告 - 感電の危険があります。本装置を電動工具に使用して、充電部、配線、またはそれらを含む材料(建物の壁など)を切断したり、接触させたりしないでください。
- 修理の際は資格のある修理担当者が同一の交換部品のみを使用して行う必要があります。これにより、本装置の安全性が維持されます。
- バッテリーを極端に高温な環境に放置しないでください。爆発や可燃性液体やガスの漏れの原因となる可能性があります。
- 本製品は雨中や高湿度の下で使用しないでください。

## 使用者の注意事項

- 本装置やバッテリーパックの近くで作業するときは目の保護具を着用し、目にぶつからないように注意してください。
- 本装置やバッテリーパックは火気厳禁です。本装置の近くで喫煙、花火、火器の取扱いなどは行わないでください。
- 短絡(ショート)やを防ぐために、金属製の工具をバッテリーに落とさないでください。



航空機への持ち込みは禁止されています。

## 廃棄とリサイクル

- 古い電子製品やバッテリーは必ず指定された回収場所に返却してください。無秩序な廃棄を防ぎ、材料のリサイクルを促進するためです。
- 可能な場合、バッテリーを完全に放電させた後に、指定のバッテリー回収箱に入れてください。この製品のバッテリーには潜在的な危険化学物質が含まれているため、普通のゴミ箱に捨てることは禁止されています。詳細については、地元のバッテリーリサイクルおよび処理に関する法律を遵守してください。
- 製品の故障によりバッテリーが完全に放電できない場合、バッテリー回収箱に直接製品を捨てないでください。代わりに、専門のバッテリー回収会社に連絡し、適切な処理を行ってください。

## 接地手順(AC充電のみ)

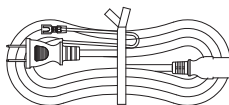
- 本装置は、グリッド(電力会社などの電力網)に接続するときには接地する必要があります。万が一、本装置が故障した場合、接地することで電流の抵抗が最も少ない経路により、感電のリスクが軽減されます。本装置には、機器の接地導体と接地プラグを備えたAC充電ケーブルが装備されています。プラグは、すべての地域の条例および条例に従って適切に設置され、接地されている適切なコンセントに差し込む必要があります。
- 警告 - 接地導体の接続が不適切な場合、感電の危険があります。本装置が適切に接地されているかどうか疑問がある場合は、資格のある電気技師に確認してください。本装置に付属のプラグを改造しないでください。コンセントに合わない場合は、資格のある電気技師に適切なコンセントを取り付けてもらいます。

これらの指示を保存してください

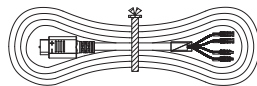
## 2. 本体同梱品とオプション



Elite 200 V2  
ポータブル電源



AC充電ケーブル  
(70.87インチ / 1.8メートル)



ソーラー充電ケーブル  
MC4 - XT60  
(59.06インチ / 1.5メートル)



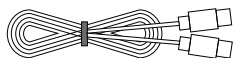
接地ネジ



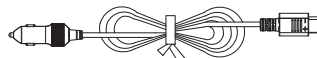
説明書

次の付属品は含まれていません。オプションの付属品は <https://www.bluetti.jp/> で購入してください。図解であり、実物を基準としてください。

### オプションのアクセサリ:



USB-C - USB-C ケーブル  
(78.74in / 2m)



自動車用充電ケーブル  
CIGライタープラグ - XT60  
(28.35in / 0.72m)



12V DC電源ケーブル\*  
シガーライタープラグ - DC5521-F  
(28.35in / 0.72m)

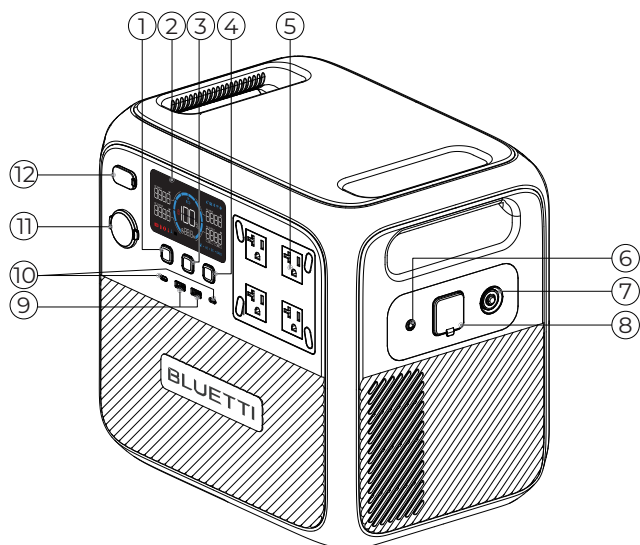


鉛蓄電池充電ケーブル  
CIGライタープラグ - クランプ  
(19.69in / 0.5m)

\* DC5521入力のデバイスをElite 200 V2のシガーライターポートで充電する場合に使用します。

### 3. Elite 200 V2の概要

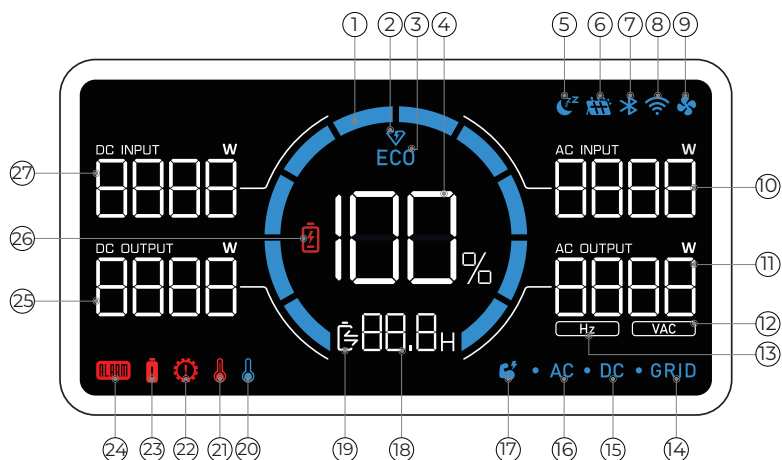
#### 3.1 Elite 200 V2



- |             |                         |
|-------------|-------------------------|
| ① DC出力ボタン   | ⑦ サーキットブレーカー            |
| ② LCDディスプレイ | ⑧ AC入力ポート               |
| ③ 電源ボタン     | ⑨ USB-Aポート              |
| ④ AC出力ボタン   | ⑩ USB-Cポート              |
| ⑤ ACコンセント   | ⑪ シガレットライターポート(車のコンセント) |
| ⑥ 接地端子*     | ⑫ DC入力                  |

\* 接地端子は特定の機器に電力を供給する際の接地に使用します。サポートが必要な場合は、お問い合わせいただくか、補足「接地ガイドライン」を参照してください。

### 3.2 LCDスクリーン



- |               |             |             |
|---------------|-------------|-------------|
| ① プログレスバー*    | ⑩ AC入力電源    | ⑲ バッテリーの状態* |
| ② 高速充電        | ⑪ AC出力電力    | ⑳ 低温        |
| ③ ECOモード      | ⑫ インバータ電圧   | ㉑ 高温        |
| ④ 充電状態(SoC)   | ⑬ インバーター周波数 | ㉒ オーバーロード   |
| ⑤ 静音充電        | ⑭ AC入力*     | ㉓ 過電流       |
| ⑥ DC入力*       | ⑮ DC出力*     | ㉔ システム障害    |
| ⑦ Bluetooth接続 | ⑯ AC出力*     | ㉕ DC出力電力    |
| ⑧ WiFi接続      | ⑰ 電力リフトモード  | ㉖ ローバッテリー*  |
| ⑨ ファン*        | ⑱ 残り時間*     | ㉗ DC入力電源    |

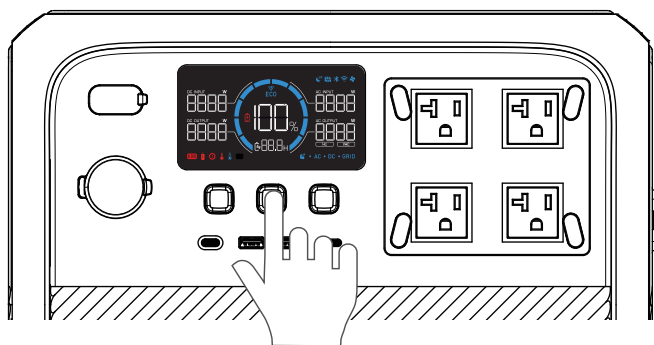
\* プログレスバー: 充電状態を示すバーです。充電中にはバー表示が増え、放電中には減ります。

\* DC入力: ソーラーパネル、自動車、または鉛蓄電池からの充電時に表示します。

\* ファン: ファン稼働中に点灯し、ファンの異常発生時は点滅します。

## 4. Elite 200 V2の使い方

### 4.1 電源のオン/オフ



#### 電源オン

電源ボタンを押すと、点灯しているボタンは本装置がスタンバイ状態であることを示します。

#### 電源オフ

電源ボタンを約2秒間長押しして、本装置の電源を切ります。

#### ACオン/オフ

本装置がオンのときにAC出力ボタンを押します。

#### DCオン/オフ

本装置がオンのときにDC出力ボタンを押します。

#### メモ:

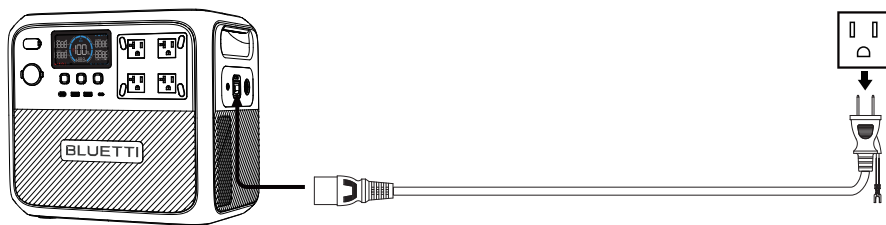
- Elite 200 V2 がオンのとき、電源ボタンを押してディスプレイのオン/オフを切り替えます。
- DCまたはAC出力が1分以上ない場合、Elite 200 V2は自動的に電源を切ります。
- デフォルトでは、1分間操作しないとディスプレイの電源が切れます。スリープ時間はアプリで調整できます。

## 4.2 充電オプション

### 壁コンセント(AC100V)

本装置のAC充電ケーブルを図のように本装置のAC入力ポートと壁コンセントにしっかりと差し込みます。接続すると自動的に充電がはじまります。完全に充電されると過充電を防ぐため自動的に充電を停止します。より迅速に充電するには、アプリで高速充電を有効にします。高速充電の場合、周囲温度25°C(77°F)のとき、約1.25時間で80%、約1.7時間で100%の充電に達することができます。

**注意:** 本装置のAC充電ケーブルを本装置のACコンセントに差し込まないでください。接続されているデバイスが損傷する可能性があります。

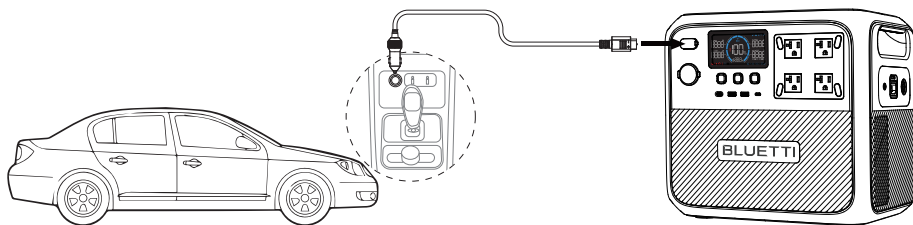


### 自動車(12V/24V)

自動車用充電ケーブルを使用して、本装置を車の12Vまたは24Vシガレットライターポートに接続します。12Vポートで最大96W、24Vポートで最大192Wで充電します。

#### メモ:

- 充電中は、車のエンジンが作動して電力が供給されていることを確認してください。
- Elite 200 V2には、車のバッテリー残量が低下しすぎると充電を停止する安全機能があり、車の。



## ソーラーパネル

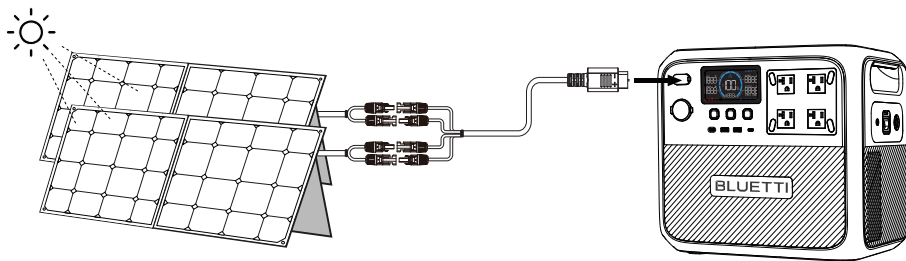
ソーラーパネルを直列または並列に接続し、ソーラー充電ケーブルを使用して本装置に接続します。ソーラーパネルから1,000Wを連続入力すると、約2.4時間で本装置がフル稼働します。

### 注意事項:

1. ソーラーパネルは以下の要件を満たす必要があります:

Voc:12V-60V      最大電流:20A      最大入力:1,000W

2. より迅速な充電のために、DC入力ケーブルの両方のMC4コネクタを使用してください。これらは並列接続されます。両方のMC4セットは同じ入力定格と種類のソーラーパネルを使用してください。例えば、1セットが直列接続された200W (20V/10A) のパネル2枚の場合、もう1セットも同じ種類の200W (20V/10A) のパネル2枚を直列接続する必要があります。



アプリで、詳細モードでDC入力ソースを「PV」または「その他」に設定します。これら2つのソースの課金方法を以下に示します:

DC入力ソース	詳細モード設定	非詳細モード設定
ソーラーパネル	$11V \leq U^* \leq 16V, I^* \leq 8.2A$ $16V < U \leq 60V, I \leq 20A$	$11V \leq U \leq 30V, I \leq 8.2A$ $30V < U \leq 60V, I \leq 20A$
その他	/	

\* U: ソーラー入力電圧; I: 入力電流.

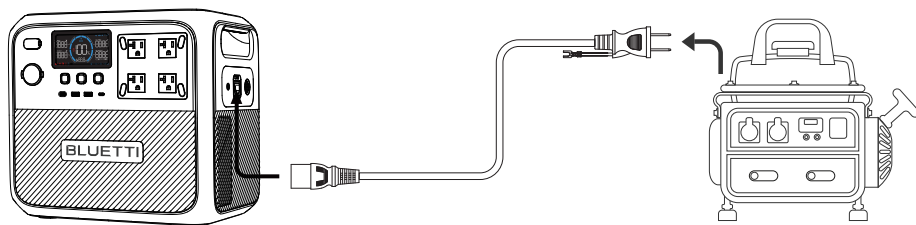


## 発電機

AC充電ケーブルを使用して本装置を発電機に接続します。完全に充電されると、充電は自動的に停止します。

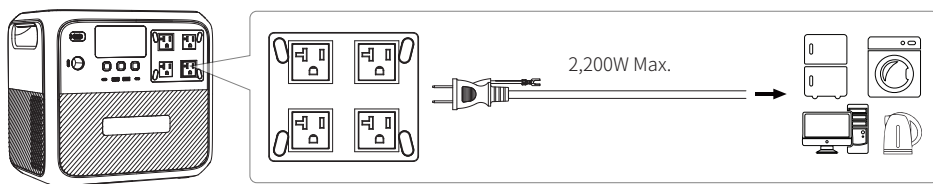
### メモ:

- 発電機が、電圧と周波数が一致する純粋な正弦波出力を提供することを確認してください。
- グリッド適応モードを有効にすると、接続されたデバイスが発電機に対して強力すぎる場合に、中断のないパススルー充電が可能になります。



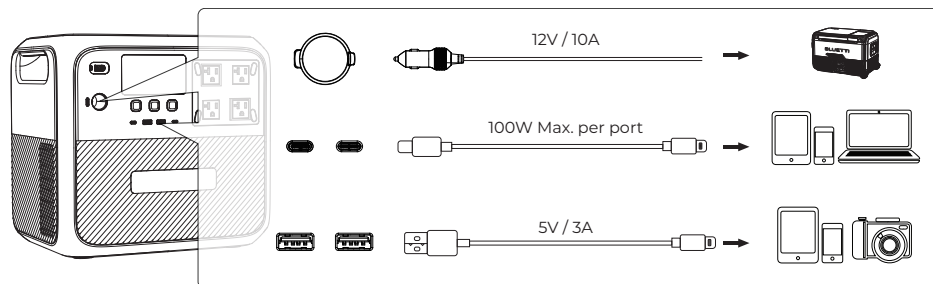
## 4.3 デバイスに電力を供給する

### ACコンセント



**注意:** 本装置に接続されているデバイスを保守するときは、コンセントからプラグを抜くことを忘れないでください。AC出力がオフになっている場合でも、完全に切断するには物理的にデバイスのプラグを抜く必要があります。

### DCコンセント

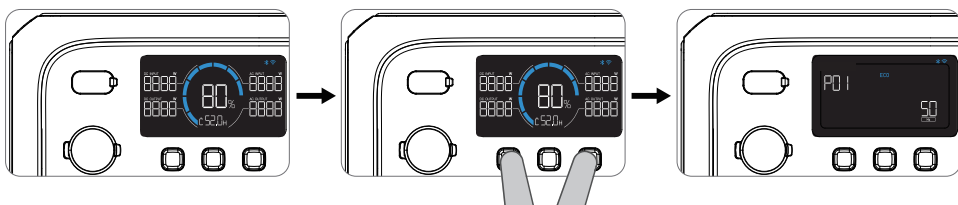


## 5. Elite 200 V2 の設定方法

BLUETTIアプリを介してElite 200 V2を制御します。詳細については、アプリのマニュアルを参照してください。

### 5.1 設定モード

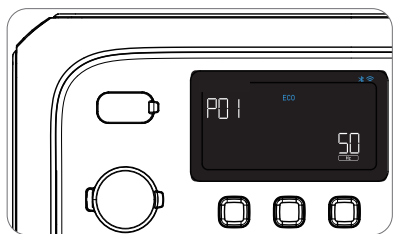
**設定モードに入る:** AC出力ボタンとDC出力ボタンを同時に約2秒間押し続けます。周波数アイコンが点滅します。



**設定モードを終了する:** AC出力ボタンとDC出力ボタンの両方をもう一度押し続けます。何も操作しない状態のまま1分間経過すると、本装置は変更を保存せずに自動的に終了します。

設定モードで設定を調整します。

- 周波数を設定する前に、AC電源をオフにしてください。
- DC出力ボタンを押して設定内容を移動し、AC出力ボタンを使用して設定します。



ページコード	設定
P01	周波数
P03	充電モード
P04	電力リフトモード
P05	ECOモード
P06	Bluetooth
P07	WiFi(無線LAN)

### 5.2 充電モード

本装置には、標準、高速、静音の3つの充電モードがあります。本装置のボタンから、標準モードと静音モードを設定できます。アプリを使用すると高速モードを設定できます。デフォルトでは、本装置は標準モードで充電されます。

モード	AC 入力	ソーラー 入力	AC+ソーラー 入力	AC 充電時間 (目安)	メモ
標準	最大 1,200W	最大 1,000W	最大 2,200W	2 時間	バッテリーに優しい
高速	最大 1,500W	最大 1,000W	最大 2,400W	1.25時間で80%、 1.7時間で100%	短時間で充電
静音	最大 800W	最大 800W	最大 800W	3 時間	16dB~30dB

#### メモ:

- 高速モードを有効にするには、BLUETTIサポートにお問い合わせください。
- 高速モードを有効にすると、最大グリッド入力電流は自動的に15Aに増加します。標準モードまたは静音モードでは、12Aに戻ります。
- 上記のデータは参考値です。騒音レベルは周囲温度25°Cでテストされたものであり、環境、距離、動作電力によって異なる場合があります。

### 5.3 電力リフトモード

電力リフトモードはデフォルトで無効になっています。電力リフトモードでは、本装置は、電気ケトル、電気毛布、ヘアードライヤー、および同様の加熱本装置など、最大3,300Wの純抵抗負荷に電力を供給できます。

**メモ:** 電力リフトモードは、定格2,200W~3,300Wの純抵抗負荷専用です。Elite 200 V2はこのような負荷を処理できますが、実際の出力電力は2,200Wのままです。

### 5.4 エコモード

AC-ECOモードとDC-ECOモードはデフォルトで有効になっています。本装置は、負荷が低い状態、または無負荷の状態が一定時間経過すると、AC出力とDC出力をオフにします。

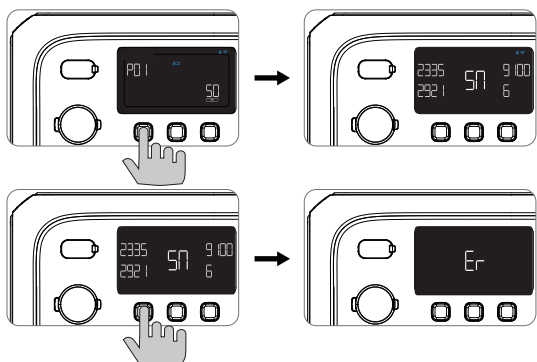
#### メモ:

- AC電源で充電する場合、AC-ECOモードは使用できません。
- AC出力ボタンを押して、AC-ECOモードとDC-ECOモードを同時にオン/オフし、BLUETTIアプリを使用してそれらを別々に制御します。
- 60W未満の小型デバイスや、照明や冷蔵庫などのオフになると困る電化製品を接続するときは、ECOモードを無効にしてください。

## 6. デバイス情報の表示

設定モードでのデバイス情報の表示もできます。

- DC出力ボタンを長押しして、アイテム間を移動します。
- [障害履歴] ページで、AC出力ボタンを約2秒間長押ししてから離して履歴をクリアします。



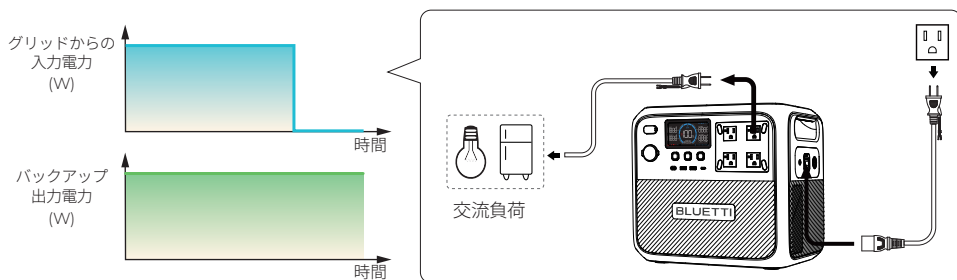
ページコード	情報
57	シリアル番号(SN)
Er	エラーコード
H1	障害履歴
UE	バージョン

## 7. UPS機能

本装置を壁コンセントに接続すると、壁コンセントから電力を入力して、本装置に接続されたデバイスに電力を供給します。停電時には15ミリ秒以内に迅速にバッテリー電源からの供給に切り替わります。UPSモードはアプリで設定します。

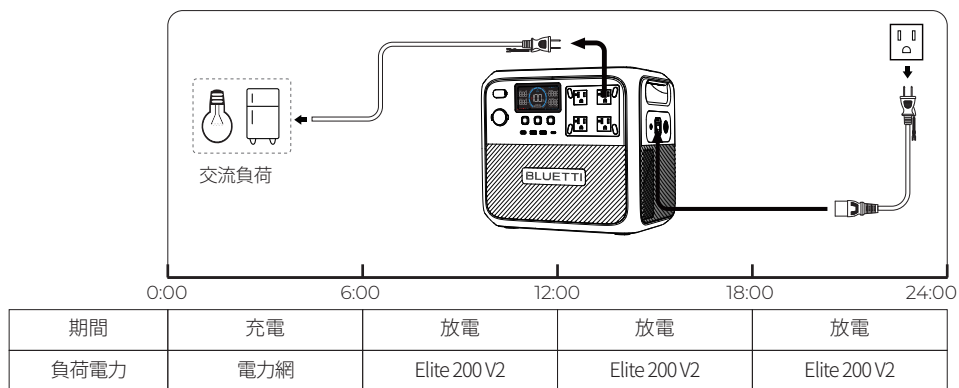
### • 標準モード

本装置は、利用可能なソーラー発電とグリッド電力を使用して、ソーラー発電を優先して充電します。



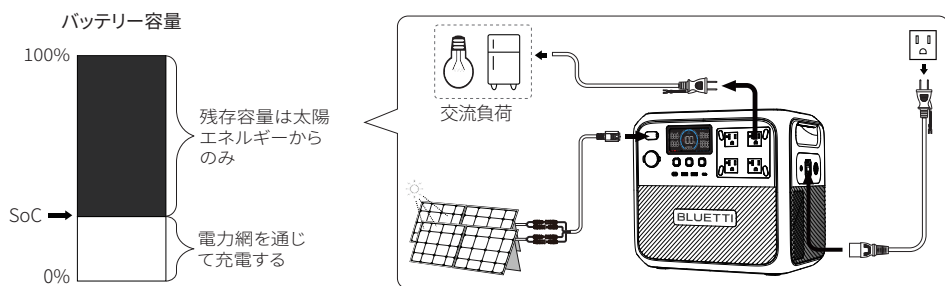
## •時間制御モード

オフピーク時に充電し、ピーク時にデバイスに電力を供給するように本装置をスケジュールすることで、コストを節約します。



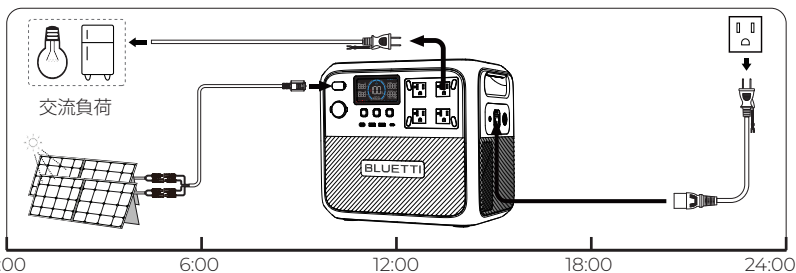
## •PV優先モード

ソーラー発電からの電力を効率的に使用します。本装置は、はじめにグリッド（電力会社などから供給されるAC100V）から充電し、設定されたSoCになるとシームレスにソーラー発電からの充電に切り替わります。



## •カスタマイズ

充電/放電スケジュールのパーソナライズ、バッテリーSoCの制限の設定、スケジュールとグリッド入力スイッチの制御を行います。



期間	充電	放電	放電	放電
負荷電力	電力網	Elite 200 V2	Elite 200 V2	Elite 200 V2

**重要:** データーサーバーやワークステーション用などの高性能なUPS及び医療用機器のUPSには対応していません。BLUETTIは、これらによって生じるいかなる問題についても責任を負いません。

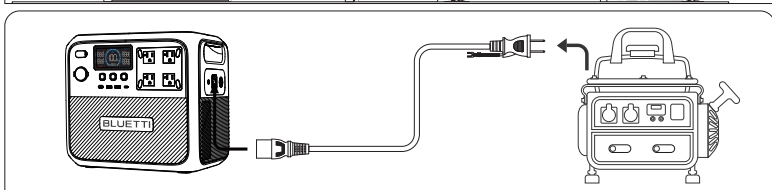
## 8. グリッド自己適応モード

充電時に発電機やグリッドからの電力が不安定な場合、または消費電力が充電電力を超える場合は、アプリでこのモードを有効にしてください。本装置は、電力変動に対応するように自動的に調整され、電力品質の変動による潜在的な問題から本装置と接続されたデバイスを保護します。

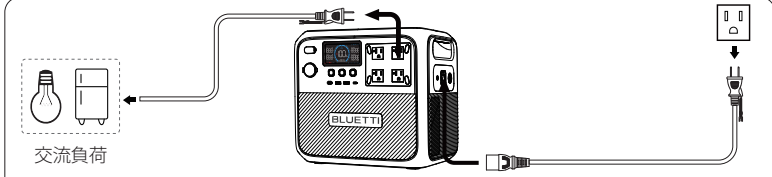
不安定な  
電力網



不安定な  
発電機



充電と放電

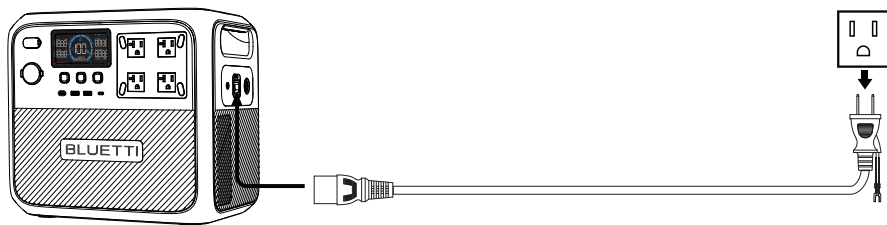


## 9. グリッド入力電流の調整

デフォルトの最大グリッド入力電流は12Aです。アプリでは最大15Aまで設定できます。

### メモ:

- 12Aを超える設定については、BLUETTIサポートにお問い合わせください。
- 電流が12Aを超えると、Elite 200 V2は高速充電モードに切り替わります。12A以下の設定の場合、標準充電モードに切り替わります。



## 10. システムスイッチの自動回復

バッテリーが切れてユニットがシャットダウンすると、ACおよびDC電源ボタンのON/OFF状態が保存されます。

- グリッド電源に接続されている場合、バッテリーが5%に達すると、保存された設定が自動的に復元されます。
- グリッド電源に接続されていない場合、バッテリーが5%に達し、ユニットがシャットオフしてから少なくとも30分が経過するまで設定は復元されません。

例えば、標準UPSモードで冷蔵庫がElite 200 V2のACアウトレットに接続されている場合、グリッド電源が切れるとユニットは即座にバックアップ電源を提供します。バッテリーが尽きるとユニットはシャットオフしますが、AC出力状態はONのまま保持されます。グリッド電源が戻り、バッテリーが5%以上であれば、ユニットは自動的にAC出力を再度ONにして冷蔵庫への電力供給を続けます。

### メモ:

- 復旧中は、本体のスイッチを使用できません。AC出力とDC出力はアプリで設定できます。
- すぐに電源を復旧したい場合は、この機能をオフにしてください。

## 11. メンテナンスとお手入れ

- ユニットの SoC が 5% を下回った場合は、時間内にユニットを再充電してください。
- 保管する前には、SoC 40%~60%まで充電してから、主電源をオフし、すべてのケーブルを外してください。
- 可燃物から離れた涼しく乾燥した場所に保管してください。
- 安全な保管温度:-10°Cから40°C(14°Fから104°F)。1か月以上保管する場合は、必ず35°C(95°F)未満で保管してください。
- バッテリーの状態を維持するために、6か月ごとに放電と充電を行ってください。
- 拡張ストレージは避けてください。パフォーマンスと寿命に影響を与える可能性があります。

### ストレージまたは起動時にSoCが0に低下した場合:


- すぐに主電源ボタンをオフしてください。
- 48時間以内に充電してください。
- 充電する前に、5°Cから35°C(41°Fから95°F)に6時間保管してください。
- AC電源経由で充電することをお勧めします。ソーラー充電を使用する場合は、100W以上の入力を確認してください。



## 12. 仕様

モデル	Elite 200 V2
バッテリー容量	2,073.6Wh(54Ah)
バッテリーの種類	LFP
重量	24.2kg(53.35ポンド)
寸法(L×W×H)	350×250×323.6mm(13.78 x 9.84 x 12.74 in)
充電温度	0°Cから40°C(32°Fから104°F)
排出温度	-20°Cから40°C(-4°Fから104°F)
保存温度	1か月まで:-10°Cから40°C(14°Fから104°F) 1か月以上:-10°Cから35°C(14°Fから95°F) 保管する前に、本装置のSoCを40%から60%の間に保ちます。6か月ごとに完全にサイクルします。輸送する場合は、25°C(77°F)に保管してください。
動作湿度	10%から90%
AC出力	合計2,200W、100V、22A、50Hz/60Hz
DC出力	
シガーライターポート	12V/10A
2×USB-A	5V/3A
2×USB-C(PD3.0)	最大100Wポートあたり、5V/9V/12V/15V/3A、20V/5A
AC充電	最大1,500W、100V、最大15A、50Hz/60Hz 80時間以内に1.25時間、1.7時間以内に100%の充電が可能です(温度範囲:10°C~30°C / 50°F~86°F)
AC入力	1,500W Max. (Charging + Bypass)
DC入力(XT60PM-M)	1,000W Max., 12V to 60V, 20A Max.
AC+DC入力	2,400W Max.
無停電電源本装置(UPS)	
スイッチオーバー時間	≤15ミリ秒
ノイズ	16dB ~ 50dB

### 13. トラブルシューティング & FAQ

[エラーコード]ページでは、 エラーコードとエラーコードが同時に画面に表示されます。ガイダンスについては、次の表を参照してください。

エラーコード	形容	解決
E001	インバーターの過負荷	<ul style="list-style-type: none"> <li>デバイスの電力使用量を確認してください。</li> <li>負荷が高すぎる場合は、負荷を減らします。</li> </ul>
E002	インバータ過熱保護、AC出力オフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>本装置が冷えるまで10分待ちます。</li> <li>AC出力を再度オンにします。</li> </ul>
E003	インバーターの短絡	<ul style="list-style-type: none"> <li>デバイスの電力使用量を確認してください。</li> <li>デバイスの短絡がないか確認してください。</li> </ul>
E026	本装置の過負荷	<ul style="list-style-type: none"> <li>AC出力とDC出力が2,300Wを超えているか確認してください。</li> </ul>
E033	PV過電圧	<ul style="list-style-type: none"> <li>PV入力電圧が12V～60V以内であることを確認してください。</li> </ul>
E039	PV過熱	<ul style="list-style-type: none"> <li>本装置が冷えるまで10分待ちます。</li> <li>PV入力を再度有効にします。</li> </ul>
E065	DC出力短絡	<ul style="list-style-type: none"> <li>デバイスの電力使用量を確認してください。</li> <li>デバイスの短絡がないか確認してください。</li> </ul>
E067	DC出力過電流	<ul style="list-style-type: none"> <li>デバイスの電力使用量を確認してください。</li> <li>負荷が高すぎる場合は、負荷を減らします。</li> </ul>
E068	DC出力過熱	<ul style="list-style-type: none"> <li>本装置が冷えるまで10分待ちます。</li> <li>デバイスを再起動します。</li> </ul>
E085	充電温度が高すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>本装置が冷えるのを待ってから、再度充電してください。</li> </ul>
E086	充電温度が低すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>本装置を0°C～40°C(32°F～104°F)の周囲温度範囲に置きます。</li> </ul>
E087	放電温度が高すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>本装置が冷えるのを待ってから、再度使用してください。</li> </ul>
E088	放電温度が低すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>本装置を-20°C～40°C(-4°F～104°F)の周囲温度範囲に置きます。</li> </ul>
E113	グリッド過電圧	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリッド電圧を確認します。</li> <li>必要に応じて公益事業会社に連絡してください。</li> </ul>
E114	グリッド低電圧	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリッド電圧を確認します。</li> <li>必要に応じて公益事業会社に連絡してください。</li> </ul>
E115	グリッドの過周波数	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリッドの周波数を確認します。</li> <li>必要に応じて公益事業会社に連絡してください。</li> </ul>
E116	グリッドの低周波数	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリッドの周波数を確認します。</li> <li>必要に応じて公益事業会社に連絡してください。</li> </ul>
Others	/	<ul style="list-style-type: none"> <li>BLUETTIサポートにお問い合わせください。</li> </ul>

## FAQ(よくある質問)

**Q1: デバイスが本装置で動作するかどうかはどうすればわかりますか?**

**A:** 総電力は2,200W未満に抑えてください。モーターやコンプレッサーを備えた一部のデバイスは、定格電力の2~4倍で始動する場合があります、Elite 200 V2に簡単に過負荷をかける可能性があります。

**Q2: サードパーティのソーラーパネルを使用して本装置を充電できますか?**

**A:** はい、開回路電圧が12V~60Vのサードパーティ製ソーラーパネルとMC4コネクタを使用できます。異なる種類のソーラーパネルを混在させることは避けてください。

**Q3: 充電と放電を同時に行うことができますか?**

**A:** はい、Elite 200 V2はパススルー充電をサポートしています。

**Q4: 充電電力が低すぎる人が多いのはなぜですか?**

**A:** 内蔵のBMSは、バッテリーの温度とSoCに基づいて充電電力を調整し、バッテリーを保護し、寿命を延ばします。

**Q5: 操作時間の計算方法は?**

**A:** 動作時間=バッテリー容量 $\times$ DoD $\times$  $\eta$   $\div$  (負荷+Elite 200 V2自己消費)

注:DoD(Depth of Discharge)は90%、 $\eta$ (インバータ効率)は85%以上です。

Elite 200 V2の自家消費は約10 W。

**Q6: シガレットライターポートでディーゼルヒートポンプを使用すると、警告が表示されるのはなぜですか?**

**A:** ポンプの始動には、より多くの初期電力が必要になる場合があります。互換性のあるアダプターを使用して、ACコンセントでポンプを始動および運転します。

## 付録

### BLUETTIアプリによるファームウェアの更新

ファームウェアを最新の状態に保つことは、最適なパフォーマンスを得るために重要です。

#### 1. BLUETTIアプリをダウンロードする

QRコードをスキャンするか、AppStoreまたはGooglePlayで「BLUETTI」を検索してアプリをダウンロードします。APPユーザーマニュアルはAPP上で閲覧できます。操作説明書を参照してください。



#### 2. ログインまたはサインアップ

BLUETTIアカウントでログインします。アカウントがない場合は、画面の指示に従ってアカウントを作成します。



#### 3. 本装置をバインドします

- [デバイスの追加]を直接タップするか、[マイデバイス]>[デバイスの追加]にアクセスしてプロセスを開始します。
- 使用可能なデバイスリストから本装置を選択するか、[手動で追加]を選択して本装置のシリアル番号(SN)を入力します。
- または、ホームページまたは[デバイスの追加]ページで[スキャン]をタップして、QRコードでバインドします。



#### 4. Bluetooth経由で接続

[マイデバイス]ページで、本装置をタップし、接続方法としてBluetoothを選択します。



#### 5. ファームウェアのアップデートを確認する

設定歯輪アイコンをクリックして[設定]メニューにアクセスし、[ファームウェアのアップグレード]を選択します。アプリは、本装置で利用可能な最新のファームウェアバージョンを確認します。

#### 6. アップデートをダウンロードしてインストールします

新しいファームウェアアップデートが利用可能な場合は、「アップグレード」をタップし、画面の指示に従います。

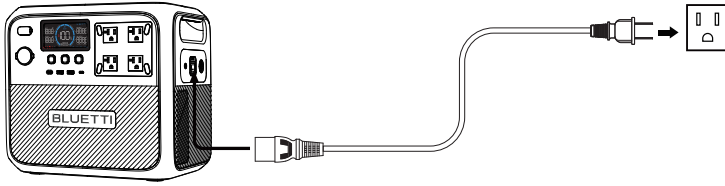


#### メモ:

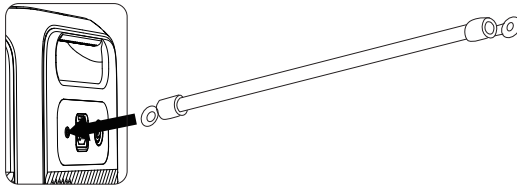
- 更新中も本装置の電源がオンで接続されたままであることを確認してください。
- スマートフォンと本装置を近づけてください(推奨範囲:5m)。
- 完了するまでアプリを終了しないでください。

## 接地ガイドライン

接地端子は、本装置が2ピンケーブルを使用してグリッドに接続されている場合、または壁のコンセントの接地が効果的でなく、接続されたデバイスが金属ケースを備えている場合にのみ使用してください。



接地にはOT端子付きのケーブルを使用してください。一方の端を接地ネジで接地端子に接続し、もう一方の端を壁のコンセントまたは家庭用配電ボックスのアースに接続します。



公式サイト : <https://www.bluetti.jp/>

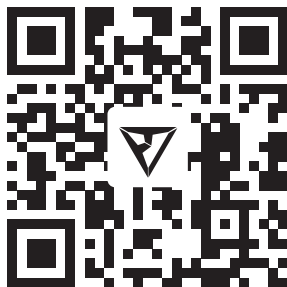
直販店 : 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 14 番地  
BLUETTI ストア秋葉原店

## カスタマーサービス

電話番号 : **042-705-9357** (月曜日 - 金曜日 9:30-17:00)

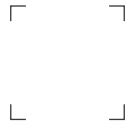
E メール : [sale-jp@bluettipower.com](mailto:sale-jp@bluettipower.com)

メンテナンス : 〒271-0092 千葉県松戸市松戸 2303-14





**BLUETTI**



**証 書**

製造日: \_\_\_\_\_

QC: \_\_\_\_\_

Just Power On

P/N:17.0303.0812-01A1